

訓練指導実施状況

講座名 カラオケ講座 (青森県) 支部 参加数 11名

実施場所 青森病院南病棟作業室

実施状況写真



訓練指導の感想

今年度第一回目のカラオケ講座であり、青森県支部長の挨拶に続き、講師さんから自己紹介があった。カラオケ講座は以前にも訓練指導として実施しており、話術の巧みな講師さんとは顔なじみの参加者も居て、楽しい雰囲気の中での講座をスタートできた。

無理のない発声方法や、表情豊かに顔で歌うことを教えて貰い、参加者のリクエスト曲の他に「365歩のマーチ」等の元気に歌う歌を交えての講座は、あっという間の2時間であった。

参加者の多くが次回以降も楽しみだとの感想を持った様子であり、初回の講座は大成功で終えることができた。

訓練指導実施状況

講座名 カラオケ講座 (青森県) 支部 参加数 11名

実施場所 青森病院南病棟作業室

実施状況写真



訓練指導の感想

第2回目の今回は、今月亡くなった永六輔さんにちなみ、講師さんは永六輔さんが作詞した歌を多く選曲したが、参加者はこれらの歌を楽しみながら、誤嚥や嚥下障害防止の訓練を行なった。

カラオケ講座の参加者は年齢が20代から60代と幅広いが、永六輔さん作詞の曲は誰もが知っていて、多くの人愛されている曲が多く参加者一同、改めて歌は歌詞も重要との思いを強く感じた。

訓練指導実施状況

講座名 カラオケ講座 (青森県) 支部 参加数 11名

実施場所 青森病院南病棟作業室

実施状況写真



訓練指導の感想

今回は（3回目）、参加者からなるべく夏の曲を多くリクエストして貰い、その歌をみんなで歌った。

参加者はそれぞれ自分の症状によって、マイクを持てなかったりうまく発声できなかったりするが、それでも体のどこかでリズムを取り心の中で精一杯歌い、楽しんでいる模様である。

今回、ストレッチャーで呼吸器を付けた患者さんも参加したが、一緒にカラオケの雰囲気を楽しんでいた様子であり、誤飲防止の訓練目的とは異なるが、精神衛生上の効果は大きいと感じた。

訓練指導実施状況

講座名 カラオケ講座 (青森県) 支部 参加数 11 名

実施場所 青森病院南病棟作業室

実 施 状 況 写 真



訓練指導の感想

筋ジスの患者さんにとって、顔の筋肉を使って表情豊かに歌うことは
難しいことであるが、それを承知の上で講師さんは「顔で歌いなさい。」
と指導する。そのためには、鏡に向かい自分の表情を見ながら練習する
のが良いとのことであるが、単に自分の好きな曲を鼻歌まじりに歌う
のと違って、カラオケは立派なりハビリの手段だと感じた。

訓練指導実施状況

講座名 カラオケ講座 (青森県) 支部 参加数 11名

実施場所 青森病院南病棟作業室

実施状況写真



訓練指導の感想

歌はその時々気分や雰囲気にあった曲を歌うのが良いが、敢えて気分や気持を変えるために活用することもあり、いずれにしてもある程度歌詞を知っておく必要があるとのことで、今回は歌詞の出だしを「あいうえお」順に選び、参加者からどんな曲があるか挙げて貰い、その中から適当な曲を講師さんが選び、皆で歌った。

曲名ではなく、歌い出しの歌詞の五十音順と言う事でなかなか出てこないものもあったが、いろいろ考えることも楽しく、講座が単なるカラオケ会にならない様にとの、講師さんの配慮と工夫に感謝したい。

訓練指導実施状況

講座名 カラオケ講座 (青森県) 支部 参加数 11 名
実施場所 青森病院南病棟訓練室

実施状況写真



訓練指導の感想

今回は（6回目）季節柄、秋にちなんだ曲を参加者から募り、その中から講師さんが選曲し皆で合唱した。その際に希望者にはマイクで歌って貰い、自分で持てない人には指導員が介助したが、ピンマイクがあっても良いかなと感じた。

尚、秋にちなんだ曲はいろいろ有り、たくさん出てくる思ったがいざやってみると思った程、思い出すことができず。講師さんいわく「今の時代、インターネットで簡単に調べられる」とのこと。

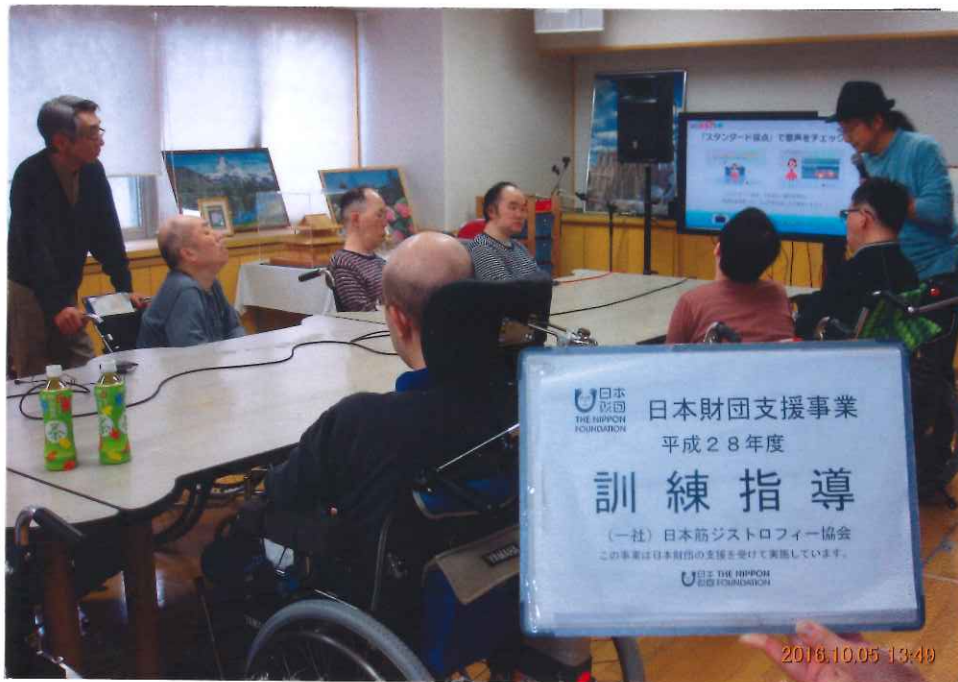
思えばこのカラオケも、任天堂のwiiをインターネットに繋いだ通信カラオケ、つくづく便利な世の中になったものだと思った。

訓練指導実施状況

講座名 カラオケ講座 (青森県) 支部 参加数 11 名

実施場所 青森病院南病棟作業室

実施状況写真



訓練指導の感想

今回はマイクを自分で持てない人のためにピンマイク（ネクタイピン状の小さなマイク）を準備してみた。しかしながら、どうしても積極的に自分の声をスピーカーから流すことをためらう人や、その反対に積極的に流したい人とが別れてしまう傾向があり、指導員がマイクを持ってサポートすることで、ピンマイクは特に無くてもあまり問題ではないと感じた。

大切なのは、参加者一人ひとりが少しでも多く口や顔の筋肉を動かし、誤飲や嚥下障害の防止に役立て、ストレス開放の一助になればと思う。

訓練指導実施状況

講座名 カラオケ講座 (青森県) 支部 参加数 10名

実施場所 青森病院南病棟作業室

実施状況写真



訓練指導の感想

参加者から楽しいと評判の本講座も最終回となり、講師さんからは改めてカラオケの効用、即ち「喉を鍛えて誤嚥を防ぐ」ことの大切さの説明があった。また、日頃から大声で笑って発声練習する様にとの指導があり、全員で大声で笑い発声する練習を行なった。

今回は参加者の自由リクエストで歌った後、閉講の挨拶があった。県支部長からは「機会があれば、また実施したい」との言葉があり、講師さんからは「学んだことを日常に生かして欲しい」との言葉があった。最後に参加者全員で講師さんに御礼の拍手をし、終了となったが、是非またカラオケ講座が行なえれば良いと思った。